

平成29年度 琉球大学教育学部 第1回 認定試験実施要項

学生生活委員会 認定試験WG

1. 目的

教員になるための幅広い教養と、教科等の専門的知識・技能について試験を行う。また、その結果をフィードバックすることにより、教員になるための意欲、知識、実践力をさらに高めることを目的とする。

2. 受験資格

以下のいずれかの条件を満たす者とする。

- 1) 琉球大学教育学部3年次、または4年次の学生
- 2) 琉球大学教育学研究科/特別支援教育特別専攻科の学生
- 3) 琉球大学教育学部の卒業生
- 4) 琉球大学教育学研究科/特別支援教育特別専攻科の修了生

3. 試験期日及び会場

日時：平成28年4月16日（日）

試験会場：琉球大学教育学部（教室の詳細は後日、教育学部1階の教職関係の掲示板に掲示する）

4. 試験時間割

①小学校受験者				3年次を除く
時 間	8:35～9:00	9:00～10:50	11:20～12:50	13:50～14:50
内 容	諸注意	筆記試験： 専門教科等	筆記試験：一般 教養・教職教養	筆記試験 ・指導案作成
所用時間	25分	90分	90分	60分

②中学校、中高共通受験者

時 間	8:35～9:00	9:00～10:50	11:00～12:50
内 容	諸注意	筆記試験： 専門教科等	筆記試験：一般 教養・教職教養
所用時間	25分	110分	90分

※今回の学生生活委員会認定試験WGが実施する認定試験では、中学校、中高共通受験者向けの
実技試験は行わないが、本試験の日程にリンクして各専修実施の実技試験が行われる可能性が
あり、その情報があつた場合、教育学部1階の教職関係の掲示板に掲示する。

5. 試験内容

試験は、小学校受験者は筆記試験（一般教養、教職教養、専門教科等）及び指導案作成（3年次を除く）、
中学校、中高共通受験者は筆記試験（一般教養、教職教養、専門教科等）とする。高等学校のみの試験、
および養護教諭の試験は実施しない（詳しくは、「認定試験申込書」を参照のこと）。

①筆記試験について

- (ア) 一般教養は、自然科学、社会科学、人文科学等の分野から出題する。
(イ) 教職教養は、教育法規、教育原理、教育心理、学習指導、特別活動、道徳等から出題する。
(ウ) 解答方法は、一般教養及び教職教養はマークシート方式で、教科等はマークシート方式及び記述式
で実施する。

②小学校：指導案作成について

3年次を除く小学校受験者に行う。教科は国語または算数（当日選択）であり、教科書等の教材が指定
され、1単位時間分の指導案（B4判1枚）を作成する。定規を使用可。

（裏面に続く）

6. 試験費用

試験費用は無料とする。

7. 申込手続き

3月1日（水）～4月10日（月）正午の間に、琉球大学教育学部の事務窓口にて認定試験申込書を提出する。
（対応時間は、午前：8時30分～12時、午後：1時～5時15分）
認定試験申込書および実施要項は、琉球大学教育学部の事務窓口または教育学部ホームページから取得
することができる。

8. 試験結果のフィードバック ※在学生と卒業生/修了生で手続きが違います

(1) 在学生（学部・大学院・特別支援教育特別専攻科）

5月8日（月）に学生生活委員会 認定試験WGから各学生生活委員会委員の教員に「認定試験結果票」
を送付する。結果票には、受験者の一般教養、教職教養、教科ごとの得点、受験者全体の平均点、最低点、
最高点の情報が含まれる。試験結果のフィードバックは、所属の学生生活委員会委員の教員から行うため、
試験結果のフィードバックの具体的な日程等については、所属の学生生活委員会委員の教員から別途、通
知する。

(2) 卒業生/修了生

5月8日（月）～5月19日（金）の間、琉球大学教育学部の事務窓口にて「認定試験結果票」を受け取る
ことができる。結果票には、受験者の一般教養、教職教養、教科ごとの得点、受験者全体の平均点、最低
点、最高点の情報が含まれる。受取期間を過ぎての結果の受け取りはできない。

9. 注意事項

- (1) 遅刻厳禁。8時35分には、教室、座席を確認の上、必ず着席していること。
- (2) 小学校受験者は、筆記試験（一般教養、教職教養、専門科目等）及び指導案作成（3年次を除く）の
すべてを受験すること。一部のみの受験は認めない。
- (3) 受験番号は学籍番号を用いるので、特に卒業生、修了生は学籍番号の確認をしておくこと。

10. 問い合わせ先 ※在学生と卒業生/修了生で問い合わせ先が違います

在学生については、所属の学生生活委員会委員の教員が対応する。卒業生/修了生については、琉球大
学教育学部の事務窓口において対応する。（対応時間は、午前：8時30分～12時、午後：1時～5時15分）

※各専修・コースの学生生活委員会委員の職員

【学 部】

教育実践学：松本由香 国語教育：武藤清吾 社会科教育：前村佳幸 数学教育：日熊隆則
理科教育：富永篤 英語教育：小林正臣 音楽教育：岡田恵美 美術教育：小林豊
保健体育：金城文雄 技術教育：小野寺清光 生活科学教育：田原美和 特別支援教育：小原愛子

子ども地域教育：佐久間正夫 沖縄島嶼教育：前村佳幸 自然環境科学教育：富永篤
生涯健康教育：宮城一菜 心理臨床科学：崎山弥生

教育学：佐久間正夫

【大学院】

学校教育（教育学コース）：佐久間正夫 学校教育（心理学コース）：廣瀬等
臨床心理学：崎山弥生 特別支援教育：小原愛子 国語教育：武藤清吾 社会科教育：山根清宏
数学教育：日熊隆則 理科教育：富永篤 英語教育：小林正臣 音楽教育：岡田恵美
美術教育：小林豊 保健体育：金城文雄 技術教育：小野寺清光 家政教育：田原美和

【特別支援教育特別専攻科】

小原愛子